

報道関係者各位

ポラスグループ 9 年連続グッドデザイン賞受賞

モデルハウス2棟と木造住宅用筋かい耐力壁の3点

- ・ 『 ^{わびあん}和美庵 ^{ふうらいこうし} 』～風来格子の家～
- ・ 『 ^{アルジール}ARZILL 』～Garden Pot～
- ・ 組立て式筋かい『 ^{ユニバー}Uni-bar 』システム

ポラスグループ
ポラテック(株)・(株)ポラス暮らし科学研究所

ポラスグループのポラテック(株)(本社:埼玉県越谷市 代表取締役:中内晃次郎)が手掛けたモデルハウス2点と、同グループの(株)ポラス暮らし科学研究所(本社:埼玉県越谷市 代表取締役:中内セイコ)が手掛けた木造住宅用筋かい耐力壁の計3点が、2011年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。ポラスグループとしては9年連続受賞となり、総受賞作品は17点となりました。

■ ^{わびあん}ポラテック(株)・『和美庵』^{ふうらいこうし}～風来格子の家～
日本の伝統的な「ごさ目編み」で編み込んだ木格子により、都市型住宅でありながら外部を積極的に取り込んだ開放感のある暮らしを実現しました。

厚さ7mm程のレッドシダー(ベイスギ)を編み込んだ木格子は、都市部の密集した住宅街でも、プライバシーを確保しながら屋内に光と風を取り込み、四季を通じ開放的でエコな生活を実現します。

単純な縦や横といった格子には無い、編み込んだ模様が木の持つ素材感を強く感じさせてくれます。

さらに、自然の風で暮らす提案として、屋内に卓越風を効率よく取り込む「オリジナル通風設計」(※1)を取り入れました。

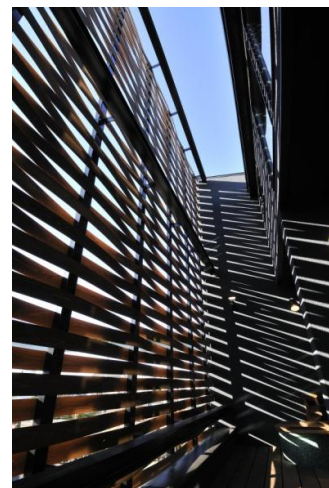
(※1)建設地であるさいたま市の「卓越風向」を利用した設計手法

＜審査員の評価＞

木製格子に日本の伝統的な編み方を採用することで、和風の外観とうまく調和させている。プライバシーを守りながら開放性を維持できているところも評価できる。



『和美庵』外観



風来格子から光と風が差し込む

アルジール

■ポラテック㈱・『ARZILL』～Garden Pot～

大きな植木鉢に見立てた5つのブロックは、都市における人工的な緑化の象徴となり、地球環境への取り組み方や、都市型住宅としてのこれからの在り方を提案しています。

㈱ポラス暮らし科学研究所オリジナルの屋上緑化システム「バル・グリーン」(写真1)を搭載し、環境への配慮や自然とのつながりを考えることで、都市型狭小住宅の可能性を提案しています。

内部空間は、まるで蟻の巣のように立体的な活動をイメージして部屋ごとをトンネルのように通路で結びました。(イメージイラスト)そこにはドアの必要性を限りなく排除し、程よく近い、家族のつながりを生み出しています。

＜審査員の評価＞

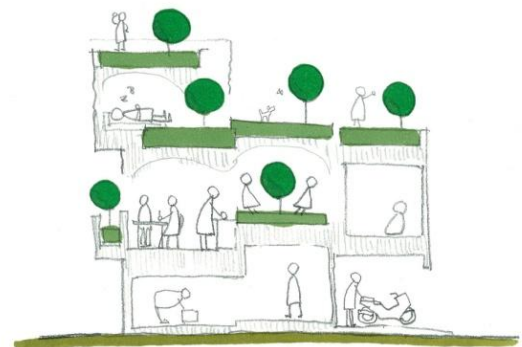
大きな植木鉢のような外観がユーモラスである。自然とともに暮らすということは、何か大げさな原理を振り翳さなくとも、身近な自然を楽しむ姿勢が街に溢れ出すだけでも十分に伝わってくることを教えてくれる家である。



『ARZILL』外観



(写真1)『ARZILL』屋上緑化



『ARZILL』断面イメージイラスト

■(株)ポラス暮らし科学研究所 ・ 組み立て式筋かい『Uni-bar』システム
高さ自由自在！画期的な木造住宅用耐力壁



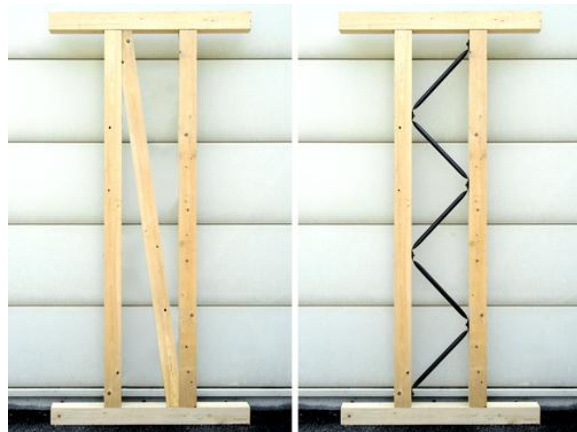
『Uni-bar』

一般的な木造住宅では、耐震性能を確保するために「筋かい」(斜めの木材)を設置しますが、場所ごとに一本一本端部を加工して設置するため施工性があまり良くありません。

本システムは一種類のユニット部材を取り付けるだけの簡単施工で、従来の「筋かい」と同じ効果を発揮します。

また、これまで「筋かい」の性能を発揮するため、使用できる壁の幅や、高さに制限が掛けられていましたが、本システムは1ユニットが 45 度で構成される単一部材を積み上げるというシンプルなシステムである為、部材の個数を調整するだけで自由な高さの筋かい耐力壁を作ることが可能となります。

また壁の幅については、1ユニットの長さを変えることで、自由な幅の壁が実現可能です。



○高さを自由自在に変化

ユニット部材を積み上げるだけで自由な高さの耐力壁を作ることが可能です。中二階やスキップフロアなど高さが混在する空間にも対応が可能です。

○簡単施工(写真2)

一種類のユニット部材を高さに応じて積み上げ、重ねてボルトで取り付けるだけの簡単施工で、従来の「筋かい」以上の強度を発揮する仕組みです。設置場所に応じた、一本一本の加工は必要ありません。



(写真2)

○再利用(リユース)可能

木造住宅は解体が困難であり、一度加工すると加工部分が欠点となりほとんどの部材が再利用(リユース)できませんでした。しかし、本システムはボルトを外すだけと解体が容易なうえ、再利用が可能となります。

○リフォームにも対応可能

後付け施工が可能のため、リフォームの際にも容易に耐力壁を作ることができます。天井の高さが異なる空間にも対応可能で、万能な木造耐力壁用部材です。



<審査員の評価>

木軸構造の耐力壁を作る際、一般的な木材を使っての筋かいに代わる施工性の良いユニット部材である。斜めに1本筋かいを入れる代わりに複数のトラスで同等の働きをさせる。中2階やスキップフロアといった、異なる高さが混在する建物に現れる非常に高い柱や、極端に低い壁にも対応できる。柱に穴をたくさんあけなくてはならないことから評価が分かれたが、施工性が極めて高く、短時間で建てなければならない仮設住宅などにも有効なことから合格となった。

本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス(株) 経営企画部 広報室
丸岡 青柳
TEL:048-989-9151
FAX:048-989-9282